

2024年度 入学生用 芸術学部 演劇・舞踊学科 カリキュラム・ツリー

 : 必修科目
 : 必修選択科目
 : 選択科目

学修目標	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター	
	基礎科目 演技・舞踊入門 世界演劇・舞踊史 I 芸術概論	演技・舞踊基礎演習 世界演劇・舞踊史 II 日本文化芸術論	コース別専門科目 身体表現コース 演技・舞踊演習 I 所作・擬闘 メイクアップ 演技・舞踊演習 II 舞台創造コース 舞台創造演習 I シアターデザイン基礎演習 I 舞台創造演習 II シアターデザイン基礎演習 II 舞台創造演習 III 劇空間デザイン研究 芸術応用コース 芸術創造演習 I 応用演劇演習 I 芸術創造演習 II 応用演劇演習 II 芸術創造演習 III 応用演劇演習 III	演技・舞踊演習 III オーディション演習 アナウンス・ナレーション研究 舞台創造演習 IV 劇空間デザイン研究 芸術創造演習 IV 応用演劇演習 IV 日本演劇・舞踊史 I 日本演劇・舞踊史 II 演劇理論 芸術と社会	演技・舞踊演習 VI 舞台芸術研究 I 舞台芸術研究 II 劇場接遇演習 (ゲストリレーション)	演技・舞踊演習 VI 舞台芸術研究 II 芸術創造演習 IV 応用演劇演習 IV	上演実習 C 上演実習 D 芸術プロジェクト C 芸術プロジェクト D	上演実習 A 上演実習 B 芸術プロジェクト A 芸術プロジェクト B	上演実習 C 上演実習 D 芸術プロジェクト C 芸術プロジェクト D
US選択科目 マルチメディア表現 コミュニケーション論 心理学 美術史 ことばと文化 マーケティング プレゼンテーションスキル	マルチメディア表現 コミュニケーション論 心理学 美術史 ことばと文化 マーケティング プレゼンテーションスキル	現代文化論 人工知能と社会 2年次いずれかのセメスターで履修を推奨 フィールドワーク A~C 地域創生プロジェクト A~F 複合領域研究 国際研究 A~F	現代文化論 人工知能と社会 2年次いずれかのセメスターで履修を推奨 フィールドワーク A~C 地域創生プロジェクト A~F 複合領域研究 国際研究 A~F	現代文化論 人工知能と社会 2年次いずれかのセメスターで履修を推奨 フィールドワーク A~C 地域創生プロジェクト A~F 複合領域研究 国際研究 A~F	現代文化論 人工知能と社会 2年次いずれかのセメスターで履修を推奨 フィールドワーク A~C 地域創生プロジェクト A~F 複合領域研究 国際研究 A~F	現代文化論 人工知能と社会 2年次いずれかのセメスターで履修を推奨 フィールドワーク A~C 地域創生プロジェクト A~F 複合領域研究 国際研究 A~F	現代文化論 人工知能と社会 2年次いずれかのセメスターで履修を推奨 フィールドワーク A~C 地域創生プロジェクト A~F 複合領域研究 国際研究 A~F	現代文化論 人工知能と社会 2年次いずれかのセメスターで履修を推奨 フィールドワーク A~C 地域創生プロジェクト A~F 複合領域研究 国際研究 A~F	現代文化論 人工知能と社会 2年次いずれかのセメスターで履修を推奨 フィールドワーク A~C 地域創生プロジェクト A~F 複合領域研究 国際研究 A~F
玉川教育・FYE 科目 一年次セミナー 101 (US) 健康教育 音楽 I	一年次セミナー 102 (US) 玉川の教育 音楽 II	一年次セミナー 101 (US) 健康教育 音楽 I	一年次セミナー 102 (US) 玉川の教育 音楽 II	一年次セミナー 101 (US) 健康教育 音楽 I	一年次セミナー 102 (US) 玉川の教育 音楽 II	一年次セミナー 101 (US) 健康教育 音楽 I	一年次セミナー 102 (US) 玉川の教育 音楽 II	一年次セミナー 101 (US) 健康教育 音楽 I	一年次セミナー 102 (US) 玉川の教育 音楽 II
言語科目 ELF 科目 100~300 番台 Performing in English	ELF 科目 100~300 番台	ELF 科目 100~300 番台	ELF 科目 100~300 番台	ELF 科目 400 番台	ELF 科目 400 番台	ELF 科目 400 番台	ELF 科目 400 番台	ELF 科目 400 番台	ELF 科目 400 番台

ディプロマポリシー (DP)

[DP 1]
 上演芸術に関する専門的な知識・技能を身に付けることで、上演芸術を自然や社会と、さらには異文化・異分野などの多様な価値観と関連させながら理解することができる。

[DP 2]
 上演芸術の専門的な知識・技能をもとに、多様化する社会の諸問を認識、分析、解決するための意志を持ち、またそのための言語力・論理的思考力・マネジメント力・コミュニケーション力・表現力を身に付けている。

[DP 3]
 上演芸術を理解し、創作を通じて他者と協働することで、相互の立場や特性を尊重しながら集団における統率力や責任感や倫理観を身に付けている。また、社会に貢献する意識を持つことができる。

[DP 4]
 上演芸術の専門的な知識・技能を生かし、生涯にわたり積極的に学び続ける生涯学習力を身に付けている。

学修目標

上演芸術を理論的・実践的に学び、基礎知識、歴史的意義に触れた上で、自由な創造の原動力となる専門的な素養を身につける。自らの探究心を磨き、専門性を見極めた上で、幅広い知識と多様な可能性を含んだ応用力を身につける。社会における自らの役割を理解し、責任感と使命感を持って行動できるようにする。

上演芸術を通して社会に貢献するための見識を、実践的な舞台創造を通して身につける。

幅広い知見に触れ、自らの専門領域を深めるための生涯学習力を身につける。

一人の自立した人間として存在するために、読む・書く・話すを基本とした言語能力と、外国語を含めた基本的コミュニケーション能力を育み、論理的かつ想像力豊かな創造性を持った思考力を身につける。

国際言語としての英語をツールとして使いこなせるように修得し、リーダーシップを発揮しつつ行動できる。